



県内初!

総務省のマッチングプログラム「StartupXAct」に参加 ベンチャーと協働した課題解決に挑戦

長岡市は、多様な主体と協働して行政課題の解決を目指す「オープンイノベーション」を推進しています。

このたび、総務省が行う「平成30年度地方公共団体とベンチャー企業のマッチングプログラム「StartupXAct」(スタートアップエグザクト)」に、県内で初めて参加します。これは、ベンチャー企業とともに試作品の開発や実証実験を進め、来年3月に成果発表を行うプログラムであり、長岡市は「地下水の節水対策」の課題解決に向けベンチャー企業を募集します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

StartupXAct(スタートアップエグザクト)

【事業について】

- 1 目的** 課題を抱える地方公共団体と課題解決のためのICTソリューション等を有するベンチャー企業をマッチングし、地域課題の解決を図る。
- 2 実施主体** 総務省(業務実施機関:株式会社NTTデータ経営研究所)
- 3 スケジュール** 30年10月～ ベンチャー企業の募集
30年12月～ 地方公共団体とベンチャー企業による実証実験等
31年3月 「デモデー」での成果発表(東京)
- 4 応募期限** 11月22日(木曜日)17:00必着 **※別紙、公募要領参照**
※詳細は、株式会社NTTデータ経営研究所のウェブページをご覧ください(URL: <http://www.startupxact2018.jp/venturekoubo/>)。
- 5 参加自治体** 長岡市、愛知県豊田市、香川県高松市、長野県上田市

【課題について】

- 1 テーマ** 「データを活用した地下水の節水対策」
- 2 課題** 市内に約25,000本ある消雪パイプは、過剰に使用すると地下水位の大幅な低下を招き、地盤沈下等が発生する恐れがあることから、市民のさらなる地下水節水意識の向上を図りたい。
- 3 解決の方向性** 市民や事業者に地下水の状況を分かりやすく、リアルタイムに周知することにより、市民の自律的な行動・社会問題への参加を促す仕組みを構築したい。

問い合わせ: 事業について イノベーション推進担当 TEL: 0258-39-2364
課題について 環境部環境政策課 TEL: 0258-24-0528